

この度、149th 開成祭へのご来場は、在校生のご家族のみに制限させていただくこととなりました。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、本来 9 月に予定されていた開成祭を年をまたいで 1 月に延期し、感染症対策を徹底した文化祭運営の準備を進めてまいりましたが、昨今の感染再拡大の様子や政府が「GoTo トラベル事業」の停止を発表したことを鑑みて、日常の学校活動の域を超えていると考えられる部分については自粛せざるを得ないということで、このような決定に至ったと伺っています。

我が校の文化祭、そしてそれをつくっている生徒の中で、外部のお客様にご来場いただくことが代えがたい楽しみの一つであることは紛れもない事実です。私自身、生徒一人一人が自分で取り組む活動を選択し、生徒一人一人が自分なりの楽しみを見出せることが、我が校の文化祭が持つ最大の魅力であると考えてきました。お客様の来場を心待ちにしている生徒がいる中で、このような決定はその生徒の楽しみを奪ってしまいかねない結果であり、大変残念に思っています。

その一方で、今年度の開成祭への準備は異例続きであったとはいえ、普段実感することのない自分たちの限界や我々の活動を支えていただいている方々の存在を痛感することのできる期間でもありました。また、文庫委員長という立場から見ていた生徒たちの頑張りであり、熱意であり、それとともに見せる冷静な判断には感服する以外の言葉が見つかりません。今年度の開成祭を間近に見ていた生徒たちにとって、この開成祭への準備が大きな財産となることは間違いないと感じました。

また、ご来場を楽しみにして下さっていた皆様、学校へはいらっしゃっていただけませんがオンライン会場でも、生徒が準備してきた成果や開成祭の雰囲気少しでも感じていただけたと思いますし、皆様に見ていただけることが我々生徒の喜びにもなりますので、ぜひご覧いただければと思います。

149th 文化祭準備委員会委員長
矢野秀雄